

2020年5月19日
フィデアホールディングス株式会社

クイックカウンターの本番機導入について

フィデアホールディングス株式会社（代表執行役社長 田尾 祐一）は、お客さまの利便性向上と営業店事務の効率化を図るため、クイックカウンター（セミセルフ端末）本番機の1号機を荘内銀行北支店（鶴岡市）に導入いたしましたので、お知らせします。

クイックカウンターは、2018年より荘内銀行および北都銀行に試行機を導入し、その実用性を検証してまいりました。今回導入した本番機について、その実用性を継続検証し、他店への導入拡大を引き続き検討してまいります。

クイックカウンターは、窓口セミセルフ端末を設置し、お客さまの操作を行員がサポートする受付窓口です。現金の入出金、お振込み、税金や公共料金のお支払いの際に発生する各種伝票の記入を不要にするなど、お客さまにお手続きいただく際の負担軽減につながるほか、店頭業務の効率化も図られるものです。

フィデアグループでは、2020年4月よりスタートした第4次中期経営計画において、県内事業性貸出基盤や役務収益の拡大によるトップライン収益の強化、業務効率化による経費構造改革等に注力しております。今後も「お客さまの知恵袋 信頼され相談される銀行」を目指し、サービスのさらなる向上に努めてまいります。



（クイックカウンター）

以上

本件に関するお問い合わせ先：IRグループ 大石（TEL022-290-8800）